

令和4年度 第13回高山市教育委員会定例会議事録

1. 日 時 令和5年1月31日（火） 午後3時15分から
2. 場 所 高山市役所 行政委員会室
3. 出席者 委員会 中野谷教育長、長瀬委員、野崎委員、桑谷委員、丸山委員
事務局 直井教育総務課長、牛丸学校教育課長、学校教育課 松下、文化財課 押井、
教育総務課 新家
4. 欠席者 委員会 白田委員
5. 署名者 桑谷委員

午後3時15分開会

○中野谷教育長 本日の委員会は、出席者5名で、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定に基づき、定足数に達していますので、成立しております。
ただ今から、令和4年度第13回高山市教育委員会定例会を開会いたします。

○中野谷教育長 会議録署名委員の指名を行います。
本日の会議録署名委員は、「桑谷委員」を指名いたします。

○中野谷教育長 令和4年度第12回定例会の会議録の承認については、署名者の白田委員が本日欠席のため、次回の定例教育委員において承認をいただくこととします。

○中野谷教育長 次に、諸般の報告をさせていただきます。

（中野谷教育長報告）

○中野谷教育長 それでは次に、日程第1、議第26号「令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について」を議題といたしますが、当議題につきましては、内容に個人に関する情報が含まれておりますので、法律第14条第7項ただし書の規定により、公開しないこととしたいと思います。

○中野谷教育長 それでは、ただ今お諮りしました議第26号は、公開しないこととすることにご異議ございませんか。

（異議なし）

○中野谷教育長 ご異議なしと認めます。よって、議第26号は、公開しないことに決しました。

○中野谷教育長 それでは、改めまして日程第1、議第26号「令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について」を議題といたします。事務局より説明願います。

○牛丸学校教育課長　＜資料に基づき説明＞　非公開

○中野谷教育長　事務局の説明は終わりました。ご質疑はございませんか。

（非公開）

○中野谷教育長　ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長　それでは、ただ今議題となっております議第２６号について、事務局説明のとおり決するにご異議ございませんか。

（異議なし）

○中野谷教育長　ご異議なしと認めます。よって、議第２６号については、事務局説明のとおり決しました。

○中野谷教育長　次に、日程第２、議第２７号「令和５年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について」を議題といたしますが、当議題につきましては、内容に個人に関する情報が含まれておりますので、法律第１４条第７項ただし書の規定により、公開しないこととしたいと思います。

○中野谷教育長　それでは、ただ今お諮りしました議第２７号は、公開しないこととすることにご異議ございませんか。

（異議なし）

○中野谷教育長　ご異議なしと認めます。よって、議第２７号は、公開しないことに決しました。

○中野谷教育長　それでは、改めまして日程第２、議第２７号「令和５年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について」を議題といたします。事務局より説明願います。

○牛丸学校教育課長　＜資料に基づき説明＞　非公開

○中野谷教育長　事務局の説明は終わりました。ご質疑はございませんか。

（非公開）

○中野谷教育長　ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長　それでは、ただ今議題となっております議第２７号について、事務局説明のとおり決するにご異議ございませんか。

り決するにご異議ございませんか。

(異議なし)

○中野谷教育長 ご異議なしと認めます。よって、議第27号については、事務局説明のとおり決しました。

○中野谷教育長 次に、日程第3、協議10「高山市文化財審議会への諮問について」を事務局より説明願います。

○文化財課 押井 <資料に基づき説明>

○中野谷教育長 事務局の説明は終わりました。ご質疑はございませんか。

○桑谷委員 今回の諮問は、回復の見込みのない樹木について天然記念物の指定を解除しようとするものですが、解除後はどうなるのでしょうか。

○文化財課押井 倒壊の恐れがあることから、所有者からは切り倒したいとの意向を伺っています。天然記念物を担当する文化財審議会の委員に相談したところ、切り倒すということになった場合は、枝等を使って記念となるものを作るなど活用方法を検討したらどうかという意見を伺っていますので、地域と相談していきたいと考えています。

○野崎委員 何百年にもわたり地域に愛された樹木を切り倒さないといけないのは大変残念です。

○丸山委員 今回指定解除となる樹木が所在する朝日地域は木工作家も多くいる地域ですので、ぜひ地域とも相談いただきたいと思います。

○中野谷教育長 ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。
文化財審議会への諮問にあたっては、今回の質疑についても留意しながら行っていただくようお願いします。

○中野谷教育長 次に、日程第4、協議11「令和5年度高山市小・中学校の方針と重点について」を事務局より説明願います。

○学校教育課 松野 <資料に基づき説明>

○中野谷教育長 事務局の説明は終わりました。ご質疑はございませんか。

○長瀬委員 今回の案は、例年にも増して方針に具体性があり、やるべき方向性を示すという

意味では大変良いと思います。一方、高山市の学校教育の特色は郷土教育の推進であると思いますが、今回はその位置づけが少し小さいように感じますので、様々な場面で発信することを忘れないようにしていただきたいと思います。

次に裏面の具体的な取り組みについてですが、「いじめの未然防止と早期対応」において「各校の良さを学びあうため、児童の交流を進めます」とありますが、ICTの充実により、広範な地域であっても容易に交流できる環境が整いつつあるなかで非常によい取り組みだと思います。

なお、少し改善したほうが良い点として、「教育支援センター」という言葉の後にカッコ書きでその内容の説明が記載されていますが、「教育支援センター」という言葉はそのあとにも繰り返してきますので、枠の一番下に説明文を記載するなどしたほうが見やすくなると思います。また、「学校職員」、「全職員」、「教職員」という言葉が出てきますが、表現を整理したほうが良いと思います。

○桑谷委員 デザインについてですが、裏面に掲載している取り組みの網掛けの色については、表面の方針との関係性が分かりやすくなるように、昨年度の策定段階において整理していますので、その色分けルールは引き継いだほうが、統一感もあってよいと思います。また、表面についてですが、方針の言葉については、意味が区切れる部分で改行したほうが読みやすいと思います。

○野崎委員 一つ一つの言葉が吟味され、全体的にワクワクできる内容になっている点がよいと思います。裏面の色分けについては、私も昨年度と同じルールにしたほうが分かりやすいと感じました。

○桑谷委員 表面については、タイトルの文字が上端の乗鞍の写真に掛かるように、もう少し上に移動させたほうが、全体的にすっきり見えてよいと思います。

○丸山委員 郷土教育のスペースが小さいように感じますので、全体的に上にずらしたほうがバランスが良くなると思います。また、裏面の「不適応・不登校」の取り組みに「多様な児童生徒に手を差し伸べます。」とありますが、表現を検討したほうがよいと思います。

○中野谷教育長 ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。
本件については、次回の定例教育委員会で改めて協議したいと思います。

○中野谷教育長 次に、日程第5、協議12「令和5年度高山市小・中学校業務改善プランについて」を事務局より説明願います。

○牛丸学校教育課長 ＜資料に基づき説明＞

○中野谷教育長 事務局の説明は終わりました。ご質疑はございませんか。

○長瀬委員 今年度においては、年次有給休暇を年間１２日以上取得している割合が８５％を達成するなど着実に業務改善プランの成果が上がっている印象を受けます。

確認したい点として、昨年度の「事務処理の効率化」の一つに、カラーコピー印刷機の導入がありましたが、設置はできたのでしょうか。また、今回の「教育委員会によるサポート体制」の一つとして、「学校における夜間の電話対応時間（留守番電話設置等）の設定について対応可能な学校から行うことを認める」とありますが、教育委員会としては、「認める」という姿勢ではなく、そういった環境にない学校に対して、積極的に環境整備を進めていく必要があると思いますが、いかがでしょうか。

○牛丸学校教育課長 カラーコピー印刷機については、印刷機の整備よりも、ペーパーレス化の推進に優先的に予算を投入する方向に変わってきているところです。

留守番電話については、施設面の課題から対応できない学校がありますので、引き続き整備に努めていきたいと思います。

○桑谷委員 年次休暇の取得目標日数である１２日には、学校閉庁日は含まれているのでしょうか。

○牛丸学校教育課長 学校閉庁日も含まれています。

○桑谷委員 教職員の通常の勤務時間について教えてください。

○牛丸学校教育課長 学校によって異なりますが、通常の勤務時間は８時００分から１６時３０分で休憩時間は４５分です。

○桑谷委員 「長時間勤務の解消」の一つに、「時間外勤務時間、月４５時間、年３６０時間を目標とする」とありますが、働き方改革の過渡期にあることは理解できますが、労働基準法の適用を受ける一般企業からすると依然として考えられない時間外勤務時間ですので、引き続きそうした意識を持って取り組んでほしいと思います。

○野崎委員 「教育委員会による学校サポート体制」の一つに「男性育休に取り組む」とあり、大事な取り組みだと思いますが、実績はありますか。

○牛丸学校教育課長 来年度に１名の申請があります。

○野崎委員 男性職員の育休取得は非常に大切な取り組みだと思いますので、積極的に取得できる環境整備に取り組んでほしいと思います。

○丸山委員 「健康管理の推進」の一つに「ストレスチェックの結果の把握とその後の見届けを

行う」とありますが、その頻度はどれくらいでしょうか。

○牛丸学校教育課長 1月から2月に1回の頻度で行っています。

○丸山委員 職場において、特に若い教員が悩みを正直に言うことができているのか心配です。ストレスチェックにあたっては、自分の気持ちを正直に書ける環境で実施できるよう配慮いただきたいと思います。

○桑谷委員 時間外労働についてですが、「部活動の在り方」の一つに「夏場の部活動を行う日でも下校時刻は17時00分を目途にする」とありますが、正規の勤務時間からすると、16時30分までにしなければならないと思いますが、いかがでしょうか。

○牛丸学校教育課長 最終的には16時30分下校にしていきたいとは思いますが、生徒の意欲などを考え、すぐに16時30分下校を実施していくことは難しいと考え、現時点では、17時00分下校としているところです。

○中野谷教育長 現在でも支所地域では複数の中学校で16時30分下校を実施していますが、高山地域の中学校においてはまだ難しい状況です。なお、令和4年度においては、下校時間を17時30分としていたものを今回17時00分とし、徐々に見直してきました。

○中野谷教育長 ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長 次に、日程第6、報告58「令和4年度特別支援教育について」を事務局より報告願います。

○牛丸学校教育課長 <資料に基づき説明>

○中野谷教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑はございませんか。

○野崎委員 学校でのケース会議の開催などを通じて各機関がうまく連携しながら、その時々状況に応じて上手に対応いただいています。おかげで、子ども達の成長を目に見えて感じることができています。

○長瀬委員 特別支援教育に関わる職員に向けた研修会をオンラインで開催しているとのことですが、その課題をどのようにとらえていますか。

○牛丸学校教育課長 課題を共有するという面では、直接対面で話したほうが表情やしぐさなどから考えを読み取ることができますので、場面に応じた使い分けが必要と感じています。

○中野谷教育長 ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長 次に、日程第7、報告59「令和4年度高等学校との連携について」を事務局より報告願います。

○牛丸学校教育課長 <資料に基づき説明>

○中野谷教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑はございませんか。

○丸山委員 高校入試を控えた中学生にとっては、入試前に高校生と接する機会ができることで、高校に行きたいという気持ちがさらに強くなる良い機会になっているようです。

○中野谷教育長 高山西高等学校の吹奏楽部とは、「ジュニアバンド」の練習に中学生が参加するなど、部活動の面でも高等学校との連携は重要になってくると思われます。

○中野谷教育長 ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長 次に、日程第8、報告60「令和4年度高山市教育研究実践論文審査結果について」を事務局より報告願います。

○牛丸学校教育課長 <資料に基づき説明>

○中野谷教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑はございませんか。

(質疑なし)

○中野谷教育長 ご質疑もないようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長 次にその他に入りたいと思います。
「後援名義使用について」の報告をお願いします。

○直井教育総務課長 <資料に基づき説明>

○中野谷教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑はございませんか。

(質疑なし)

○中野谷教育長 ご質疑もないようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

○中野谷教育長　　その他に報告がありましたら順次報告願います。

○牛丸学校教育課長　＜小中学校卒業式について報告＞

○直井教育総務課長　＜学校の在り方に関する学校運営協議会との意見交換について報告＞

○中野谷教育長　　それでは以上を持ちまして、本日の議事日程が全部終了いたしましたので、本日の会議を閉じ、令和４年度第１３回高山市教育委員会を閉会いたします。

午後５時２０分閉会